

把被構文ドリル-問題演習

1 方針

各問では、普通文、把構文、被構文のどれが適切かを判定する。処置する側を描くのか、影響を受けた側を描くのかを先に決定する。

2 問題

2.1 1

私はその本を読み終えた。

把構文で中国語に直せ。

2.2 2

携帯電話は彼に持って行かれた。

被構文で中国語に直せ。

2.3 3

[我/Wǒ][把/bǎ][门/mén][开/kāi]。

不自然な点を説明し、自然な文へ修正せよ。

2.4 4

[窗户/chuānghu][被/bèi][开/kāi][了/le]。

何が不足しているかを説明し、結果が分かる文へ直せ。

2.5 5

先生は私を批評した。

受けた側を主語にして中国語へ直せ。

2.6 6

店員は机の上に本を置いた。

対象の移動を明確にする文へ変換せよ。

3 解答の観点

- 把構文では、目的語の後に結果や方向が続いているか。
ば こうぶん もくてきご あと けっか ほうこう つづ
- 被構文では、受身としての影響や結果が明確か。
ひ こうぶん うけみ えいきょう けっか めいかく
- 日本語の語順を表面だけ写していないか。
にほんご ごじゅん ひょうめん うつ

4 関連リンク

→ 講義 把構文の基本 [lecture](#) [chinese](#) [grammar](#)
<https://study.bem130.com/lecture/chinese/grammar/把構文の基本-講義/>

→ 講義 被構文の基本 [lecture](#) [chinese](#) [grammar](#)
<https://study.bem130.com/lecture/chinese/grammar/被構文の基本-講義/>